

「女性のための ぷち 起業セミナー in しろいし」を開催しました

起業に関心を持つ女性のための入門セミナー(連続4回)を白石町との共催で、平成28年1月16日、23日、30日、2月13日に福富ゆうあい館で開催しました。
そのセミナーの様子をご紹介します。

第1回「やりたいことを見つけよう！ ワタシにもできる起業のカタチ」

第1回のセミナーは、「やりたいことを見つけよう！ ワタシにもできる起業のカタチ」と題し、的野佑妃子さん(NPO法人あまらんすねっと代表理事)を講師に迎え、実施しました。

連続4回セミナーの初回ということもあって、参加者の中には緊張の面持ちで来場された方もいらっしゃいましたが、的野さんのユーモアを交えた自己紹介でセミナーがスタートすると、あっという間に会場は笑顔と笑い声に包まれました。その後、参加者同士もグループ内で自己紹介を行い、続いて得意なことや、目指したい将来像などをお互いに話しました。グループワークは、誰もが発言しやすいような仕掛けもあって、参加者にとってお互いに話しながら聞きながら、これから何がしたいのかを整理していく時間となったようです。楽しかった！と、セミナー終了後も会場に残ってお話を続け、交流を深めている参加者も多くいらっしゃいました。

■ ■ 講座の風景 ■ ■



■ ■ 参加者の声(一部抜粋) ■ ■

- ・同じ目標を持った人たちと楽しい時間を過ごせた。皆さんの“やりたいこと”を聞いて、モチベーションが上がった。まだ、具体的な目標は見えていなかったが、セミナーを受けることで明確にできそう。
- ・楽しい時間、学びの時間、バランス良く充実した講座でした。
- ・グループワークがあったことで様々な意見、気づきがあった。自分のモチベーションUPにつながった。自分の力を信じようと思った。
- ・場づくり中心のあったかいワークから始まり、ビジネスで必要なこと、国際的な調査データ等、多面的に女性が起業することを考えるきっかけになりました。
- ・参加者との出会いや色んな考えが聞けて、とても参考になりました。

第2回「何からはじめる？ 起業のための基礎知識」

第2回のセミナーは、「何からはじめる？ 起業のための基礎知識」ということで、中小企業診断士の副島泉さん(副島泉事務所代表)を講師に迎え、実施しました。

副島さんは、まず、起業をするにあたって市場に敏感になることが大切と話され、参加者はチェックシートを使って日頃から情報にどれだけアンテナを張っているかを確認しました。その後、事業のターゲットやマーケティングの考え方、起業までのロードマップについて、例えばこんなレストランならどうでしょう？と例を挙げながら話されました。副島さんの具体的な問いかけに、参加者のみなさんは自身の夢やプランを照らし合わせながら、改めて事業計画の大切さを実感し、考える時間となったようです。もっと聞きたい！との声を多くいただきました。

■■ 講座の風景 ■■



▲講師:副島泉さん



■■ 参加者の声(一部抜粋) ■■

- ・起業するために、何を考え計画すれば良いのか全くわからなかったのが、今日のセミナーで少し見えてきた。具体的なビジネスプランの例も示していただいているので、今後の参考にしたい。
- ・自分1人だと「どう形にしよう」とか「こんなことと思って変なのか?」とモヤモヤしていましたが、今回の参加された方にもいろんな経験や夢を持っている方がいて刺激になりました。情報も知りたかったことがわかってよかったです。“起業”に対するイメージや実現に向けての道のりも具体的になりつつあって、とても役立ちます!
- ・今回の講座は起業についてより具体的な話と作業ができ、自分がこれからすべきことがまた見えてきてよかったです。もっと話がききたかったです。
- ・起業を始める為にはどうしたらいいのかと悩んでいました。少し考えがわかり、現実にもむけて考えていきたいと思いました。
- ・頭の中で漠然と考えていたことを具体的にしてくれた内容でした。そして、一番大切な理念についてゆっくりじっくり考えるきっかけを頂きました。

第3回「地域の食材にアイデアをプラスして 食と農から始めるワタシの仕事 ☆先輩起業家に聞いてみよう」

第3回のセミナーは、6次産業化をテーマに「地域の食材にアイデアをプラスして 食と農から始めるワタシの仕事」と題し、第1回に引き続きの野佑妃子さん(NPO法人あまらんすねっと)を講師に迎え、実施しました。

また、この回は先輩起業家として松本静江さんに登場いただきました。松本さんは、現在、玄海町加工直売所ふるさと発想館の代表を務めながら、惣菜部を担当されています。以前勤めていた職場を辞め、直売所の仕事に専念したいと思った経緯や、決心してからの行動、そして現在の課題など、そのときどきに感じたことを交えてお話しいただき、参加者からも多くの質問が寄せられていました。実体験を聞くことで、より起業を身近に、現実的に感じる事ができる回となったようです。

さらに、グループワークで売りたい商品やキャッチフレーズを考える時間があり、講義あり、発表ありと内容のギュッと詰まった濃い2時間となりました。

■■ 講座の風景 ■■



▲講師:的野佑妃子さん



▲先輩起業家:松本静江さん





■■ 参加者の声(一部抜粋) ■■

- ・参加するごとに道ができていくように思います。今回は実際の話を知ることが、起業への思い、自分の気持ちの持ち方など、とても勉強になりました。
- ・ふるさと発想館の松本さんの実体験のお話しは、とても勉強になりました。苦労など直に伝わってきました。学ぶことが多いです。何事も行動が大切だとわかりました。
- ・現場の生の声がとても参考になった。自分の今後置きかえられる部分もあり、モチベーションUP。
- ・先輩起業の方からお話を聞くことで、具体的な部分だけでなく、気持ち(不安など)的な部分も知ることができてよかったです。背中を押してもらったように思います。
- ・やはり大切なのは考えるだけでなく、実際に動くということだと思いました。アイデアは形にしないと何にもならない。もったいないことだと。人と人のつながりも、まず発していかないとけないですね。それと同じだと感じました。

第4回「ワタシらしく情報収集、そして発信！」

第4回のセミナーは「ワタシらしく情報収集、そして発信！」と題して、石丸純子さん(株式会社ジェピック代表取締役)を講師に迎え、実施しました。

石丸さんは、起業するために、計画を文字にし、数値化しておくことの大切さをお話しされました。また、実際に新聞に掲載された記事やデータを出しながら、社会の動きや変化を多角的に見ることを勧められました。「こうして得た情報、社会やライフステージの変化に柔軟に対応するためにも、数値化しておいた計画は役立ちます。計画は違うと思ったら修正していいのです。ブラッシュアップを繰り返してください。」と石丸さん。これを受け、参加者は今後必要になるであろう収入と支出の項目を数値に換えて、お互いに考えを出し合いました。最後に石丸さんから「わからない事が出てきたら、人と会って、聞くことも大切です。多くの情報を得て、自身が一番正しいと思うものを判断していきましょう。」とメッセージを送られました。

■■ 講座の風景 ■■



▲講師:石丸純子さん



■■ 参加者の声(一部抜粋) ■■

- ・具体的に数字で表すか表さないかで、その後が大きく変わってくると思いました。言われたことを全て数値化、データ化したら事業計画書ができてしまうな。と思いました。
- ・リアルで具体的な考え方の指南だったので、どうしても苦手意識のある“数字”の事もちゃんと考えていこうと思えました。



- ・経験豊富な講師の方のお話は説得力がありました。理科や数学が専門ということで、自分の中には無い感覚が新鮮でした。
- ・今まで起業にばく然となんとかなるかな、という感覚でしたが(数値は大事だとわかってはいたけど先延ばしにしていた)今日帰ってから早速自分の今後を予想して数値にして家族と話し合おうと思いました。
- ・「数値化、データ化＝説得材料」、「自己責任、自分の判断」、「身体をレーダーに」印象的で分かりやすい言葉をありがとうございました。

- ◎主催: 佐賀県立男女共同参画センター、白石町
- ◎協力: 白石町男女共同参画みらいネットの会、白石町商工会、白石町特産物PR推進協議会、白石町男女共同参画等に関する懇話会

[← 戻る](#)

[↑ このページの上へ](#)



アバッセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)
TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分
日曜・祝日:8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで

[アクセス・交通機関のご案内](#) ▶

[お問い合わせ/ご意見・ご要望](#) ▶